

### 3 指導業務

県内外の木材加工業、住宅関連企業、建築設計事務所等を対象に、各研究部が行った技術相談、指導及び依頼試験の実績は次のとおりである。

#### 3-1 技術相談及び指導件数

(1) 件数

令和6年度		企業・団体	行政機関	その他・個人等	計
	材料開発部	8	0	2	10
	木材加工部	55	8	3	66
	構法開発部	30	14	3	47
	企画管理課	2	3	2	7
	木構造相談室	12	9	2	23
	計	107	34	12	153

(森林組合等団体は企業に、大学等教育機関は行政機関に含む)  
 ※153件中、企業(団体を含む)からの相談は約70%

(2) 主な相談・指導内容

令和6年度		内 容
	材料開発部	・精油の利活用について・木粉の固形化技術について ・酒樽に発生するカビの抑制について・小径木の新たな利用方法について
	木材加工部	・丸棒の強度相関等について・LVLを活用した製品開発について ・随込心材の利用について・製材品の寸法変化について ・逆柱の場合の強度性能について・疎植と強度性能の関係について
	構法開発部	・木製防護柵の劣化について・非住宅の木造化について ・腐敗した柱の補修方法について・木材の熱劣化について ・杉板の床利用について・木口面に用いたネジの引張強度について
	企画管理課	・木工芸品の販売ルートについて・スギ材の耐久性について ・内装用スギ材製品について
	木構造相談室	・公共建築物の木造化、木質化促進について・蟻害を受けた軸組の補修について ・CLT耐力壁の防耐火性能について・フラッシュネイル耐力壁について ・MLTの残存型枠利用について

#### 3-2 依頼試験

(1) 依頼試験実績 (単位：件・円)

令和6年度		実績
	県内	137
	県外	64
	計	201
	金額	2,275,080

(2) 試験内容内訳件数 (単位：件)

試験内容	件数
曲げ試験	83
接着試験	3
小試験体強度試験	55
含水率試験	19
動的ヤング係数測定試験	15
その他の試験	26
合計	201

※依頼試 201 件中 県内 68% 県外 32%

### 3-3 成果報告及び研究会等への参加

#### (1) 森林・木材関係研究機関による合同研究成果報告会

主催者	宮崎県、九州森林管理局、宮崎大学農学部
開催日	令和6年12月23日(月)
場所	・宮崎県企業局県電ホール(宮崎市旭1丁目2番2号) ・WEB形式
参加者	95人
発表内容	スギ板材を対象とした新たな乾燥手法の検討 木材加工部 部長 児玉了一

#### (2) 九州における大径材利用技術研究シンポジウム

主催者	九州地区林業試験研究機関連絡協議会木材加工部会 日本木材加工技術協会九州支部
開催日	令和7年1月22日(水)
場所	・WEB形式
参加者	104人
発表内容	ア 県産スギ心去り構造材の乾燥技術の開発 ー品質を伴った乾燥スケジュールの検討ー 木材加工部 部長 児玉了一 イ スギ大径材から得られた各種心去り構造材の強度特性 構法開発部 主任研究員 椎葉 淳 ウ 宮崎県産スギ大径材の曲げと圧縮試験を用いた半径方向の強度分布 構法開発部 会計年度支援員 小田久人 エ スギ大径丸太から製材した 210 材の強度特性 (2) ー曲げ強度に及ぼす製材方法、木取りと節の影響ー 木材加工部 副部長 荒木博章

#### (3) 研究成果報告会

主催者	宮崎県木材利用技術センター
開催日	令和7年1月29日(水)
場所	・宮崎県木材利用技術センター大会議室(都城市花繰町21号2番)
参加者	47人
発表内容	ア 木材乾燥機排蒸気からの精油回収方法の開発 材料開発部 副部長 須原弘登 イ 流通材(地域材)の強度性能の明確化 木材加工部 技師 黒木健多 ウ 民間建築物の木造化・木質化促進に関する技術支援 構法開発部 主任技師 梅崎英一

(4) (一社) 日本木材学会 地域木材産業研究会シンポジウム  
「地域木材産業と公設試との関わり 一業界・行政との連携で進める木材利用一」

主催者	(一社)日本木材学会 地域木材産業研究会
開催日	令和7年3月21日(金)
場所	・仙台国際センター(宮城県仙台市)
参加者	43人
発表内容	「役立つ研究を目指す中で得られた出会いとタイミング」 木材加工部 副部長 荒木博章

### 3-4 講師派遣

派遣職員	期日	会議等の名称	内容	依頼者
田中 洋	2024.7.25	日本林業技士会宮崎県支部研修会	宮崎県における木材利用試験研究の概要	日本林業技士会宮崎県支部
須原弘登	2024.8.8 ~9	木材保存学集中講義	木材保存学	宮崎大学
小田久人	2024.9.18 ~19	木材乾燥講習会	木製品の含水率管理	日本木材加工技術協会九州支部

### 3-5 取材

対象	題名	取材名	掲載	取材日・掲載日
木材利用技術センター	使おう県産材! 木材利用技術センター	MRT(宮崎放送) 「おしえて!みやざき」	-	2024年9月9日
木材利用技術センター	ドキュメン 森も育ててこそ生き れます!	韓国 KBS-TV 放送取材	-	2024年10月26日
木材利用技術センター	県産スギ材 強さ数値化	宮崎日日新聞	p.1	2025年1月29日

### 3-6 研修生

研修内容	期日	人数	研修者所属	担当部
木材利用技術センターにおける研究等について	7/4~7/5	27 (教員7名を含む)	みやざき林業大学校研修	材料開発部 木材加工部 構法開発部
宮崎県の森林・林業と木材利用研究	9/3	14 (教員1名を含む)	フォレストワーカー 3年次集合研修	構法開発部
スギの特性に関する研修	9/11	29	(株)ゼロ・コーポレーション	構法開発部